

## 関東・東京地区セミナー

日時

2026年7月18日(土) 13:30~16:30

会場

AP新橋Kルーム+WEB (Zoom)

対象

医療従事者 (会員不問, 医学生・研修医大歓迎!!)

**13:30 開会の辞** 順天堂大学医学研究科臨床腫瘍学 加藤俊介先生

**13:35 【一般演題Ⅰ】 座長** NTT東日本関東病院腫瘍内科 倉持英和先生

○演題1 「HER2陽性胃癌患者におけるトラスツズマブ・デルクステカンの有効性に対する腫瘍内HER2不均一性の臨床的意義」

がん研有明病院消化器化学療法科 吉野光一郎先生

○演題2 「転移性大腸癌に対するフルキンチニブの実臨床における有効性と安全性:単施設後方視的検討」

国立がん研究センター東病院消化管内科 山本一将先生

○演題3 「大腸癌におけるリキッド包括的がん遺伝子プロファイリングの有用性:単施設における実臨床経験」

聖マリアンナ医科大学臨床腫瘍学 武田弘幸先生

**14:20 【一般演題Ⅱ】 座長** 昭和医科大学医学部腫瘍内科学部門 堀池 篤先生

○演題1 「POSE研究:大腸癌患者における身体活動とがん関連疲労の関係を検討する前向き観察研究」

東京科学大学臨床腫瘍科 末永光邦先生

○演題2 「がんを患う高齢者を対象とした検証的ランダム化比較試験における統計学的positive trialの関連因子の探索」

国立がん研究センター東病院臨床研究支援部門 池野 敬先生

○演題3 「がん薬物療法専門医と在宅診療医における眼球提供に関する経験と認識:全国調査」

亀田総合病院腫瘍内科 青木聖子先生

○演題4 「日本の医学生・初期研修医を対象とした腫瘍内科の認知に関する調査」

東京都立墨東病院 太田 友先生

**15:25 【教育講演】 「リキッドバイオプシー検査のエビデンスと臨床活用」**

座長 がん研有明病院消化器内科 篠崎英司先生

講師 聖マリアンナ医科大学臨床腫瘍学講座 砂川 優先生

**16:25 閉会の辞** 日本臨床腫瘍学会専門部医会長 砂川 優先生



参加希望の方は下記またはQRコードよりお申込下さい

<https://forms.gle/mvtbjXsD2jhvdtKv8>

※申込締切は7月10日(金)です。会場の定員は50名です。定員になり次第締切ます。